

2023年 3月 9日

交換留学修了届（2022年度）

フリガナ		学籍番号	
氏名	印	所属	学部 学科
ローマ字			

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

■基本情報

留学先国	オランダ
留学先大学	フォンティス応用科学大学
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	※記入例 1学期：4月上旬～7月下旬、2学期：9月中旬～2月上旬 秋セメスター：8月下旬～1月下旬
学生数	約4万人
創立年	調べましたが分かりませんでした。
留学先での所属学部	International Business
留学時の学年	3回生
留学開始・終了時期	2022年8月21日～2023年1月28日（5カ月）

■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
フェンローは田舎と聞いていたので不便をするかと思っていましたが、街の中心部で必要なものはすべて揃えられる上に川などの自然もありとても穏やかで住みやすい町でした。街の大きさも大きすぎず小さすぎず、私はこの町でよかったと思っています。キャンパスは全体的にとってもオープンで明るい印象でした。国際交流に力を入れているためか、他の国から来る留学生の数が多く、特にアジア圏からとヨーロッパからの留学生が多かったと思います。他の留学生、正規学生と関われるイベントも多かったため友達はすぐに作ることができました。

② 留学中はどこに住んでいましたか？
a. 大学寮 (): 何人部屋でしたか (人) b. アパート (Carpe diem): 何人部屋でしたか (3人) c. ホームステイ (): 何人部屋でしたか (人) d. その他 (): 具体的に:
③ 住環境はどうでしたか？
生活するうえで不便をすることは基本的にありませんでした。キッチンやバスルーム、トイレはルームメイトと共有、洗濯機と乾燥機はアパートの住民全員で使用していました。故障することもしばしばありました。何か問題があればStu-weという代理店に報告し対処してもらうことになっていましたが、対応は基本的に遅いです。
④ 現地のインターネット環境はどうでしたか？
問題ありませんでした。日本よりもインターネット環境が充実していました。アパートのインターネット通信が早い、かつ、町の多くのお店でフリーWi-Fiを利用できました。
⑤ 食事はどうしましたか？
a. 大学・寮のミールプラン () b. 主に外食 () c. 自炊と外食が半々程度 (○) d. その他 () 具体的に:
⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？
とにかく話しかけることをしていました。共通の趣味を見つけると仲良くなりやすかったです。毎週木曜日と、月に一回程度大学主催のイベントがあるのでそこで自然と話す機会はあると思います。
⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？
他の留学生と連絡を取って遊びに出かけたりパーティーをしたりしていました。また、他の国への旅行もして過ごしていました。アジア圏からの留学生は皆毎週どこかの国へ旅行に行っていた印象があります。オランダはEU圏内なため、基本的にはどの国へもアクセスが簡単でした。
⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。
スリには常に気を配っていました。フランスに行ったときは子どもの集団によるスリに遭いました。ウィードを吸った人はフェンローのような小さな町でもいるので気を付けていました。
⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

私はルームメイトがザンビアからの男の子、ウクライナからの女の子でしたが、ザンビア人の男のこの共同生活がとても辛かったです。シャワー中と分かっているシャワー室に入って来られたり、人のものを勝手に使ったり、彼が油物の扱い方を知っておらず火事寸前までになったことも何度かあります。また、生活の仕方についても、ルールやマナーが多い日本と比べるとアフリカ圏の人は気にしない部分が多いようでした。文化の違いと分かっている共同生活をするにあたって常に気を張っていなければならない状態が私には辛かったです。今となってはこれも良い勉強になったとは思いますが、男女で共同生活をしていた他の部屋の人たちは何かしらトラブルがあったと聞きました。オランダは量不足なため、部屋を変えてもらうなどの融通が利くかどうかは分かりませんが、心配な女性の方は、寮やアパートを提供してくれる代理店へ申し込みをする際には、事前にルームメイトを女性のみにするように伝えてもいいのではないかと思います(実際にそうした留学生もいました)。

⑩ どのような保険に加入しましたか。()に○をつけてください。

- a. 留学先大学が指定した保険 ()
- b. 個人の保険のみ (○)
- c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ()

⑪ 予防接種は必要でしたか。()に○をつけてください。

- a. はい (○) 具体的に：コロナワクチン3回以上
- b. いいえ ()

⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？

ありません。

⑬ 大学内の医務室・診療所(附属病院など)で医療サービスを受けることは可能でしたか？

あったとは思いますが利用しませんでした。すぐ近くに大きな病院がありました。

⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？

親に相談していました。交換留学生対象の窓口がありましたが、利用したことはありません。

⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？

外務省のHPを見ることやネット検索すること、また現地に行ったことのある人に連絡をしていました。

■ 留学先での学習について

■留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。
英語力に関しては、スピーキング力とリスニング力が向上したと思います。リスニング力に関しては、現地にはヨーロッパ各国の留学生も多く、訛りのある英語を聞く機会がほとんどでした。はじめは意思疎通が難しかったのですが、前は聞き取れなかった会話ができるようになりました。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
考え方の幅が広がったと思います。日本とヨーロッパではなにもかもが違い、すべての経験が新鮮でした。様々な文化の違い、人の考え方の違い、歴史の違いを感じ、日本を国際的な視点で見ることができました。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
少しでも興味があるのならどんな国でもいいので留学に行くことをお勧めします。追手門にも数多くの留学制度がありそれぞれ国や期間も違うので自分に合ったものを選びます。海外に行くメリットには、英語が使えることや違う文化に触れられるなどありますが、なによりも、考え方が広がり自分を深く知るきっかけになることが一番のよい点だと感じました。知らない土地で人種も国籍も違う人と関わるのは大変ですが、その時の自分の素直な気持ちや自分がどんな行動をとったのかは、自分を支えてくれるアイデンティティになったなと思っています。

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Beginners English Speaking Skills	
科目設置学部・研究科	International Business
履修期間	2022年8月29日～2023年1月27日
単位数	15ECTS
本学での単位認定状況	4単位
授業形態	担当教授1名と生徒10名の小人数クラス
授業時間数	2時間・週3回・合計42回
担当教授	Sarah de Ponti/Mergriet Engels MA
授業内容	発音・文法などの英語の基礎。ビジネスメールのマナー、書き方。プレゼンテーション。
試験・課題など	最終講義でのプレゼンテーション
学習成果（自由記入）	スピーキング力が向上したと思います。ビジネス系の英語も触るので、海外で働きたい人にもお勧めだと思います。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Dutch for Beginners	Dutch for Beginners
科目設置学部・研究科	International Business
履修期間	2022年8月29日～2023年1月27日
単位数	2ECTS
本学での単位認定状況	4単位
授業形態	小人数クラス
授業時間数	1時間半・週1回・合計13回
担当教授	Caroline van der Hoek
授業内容	オランダ語・文法・単語・挨拶・日常会話
試験・課題など	中間評価（筆記試験）・最終評価（2人ペアでのスピーキングテスト）
学習成果（自由記入）	オランダ語の基礎を学ぶことができました。他の留学生とペアワークをすることも多く、英語の勉強にもなります。

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Dutch language and culture	Dutch language and culture
科目設置学部・研究科	International Business
履修期間	2022年8月29日～2023年1月27日
単位数	なし
本学での単位認定状況	なし
授業形態	小人数クラス
授業時間数	1時間半・週1回・合計13回
担当教授	Marjan Geeriens
授業内容	オランダ語の基礎、オランダの文化、参加生徒の国の文化
試験・課題など	なし
学習成果（自由記入）	オランダ文化について知ることができました。体験型授業の日もあり、ビール工場へ行きました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	
授業形態	
授業時間数	
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
学習成果（自由記入）	

■ 留学費用について

留学費用項目	現地通貨	日本円（換算）	現地通貨：	円換算：	= ¥
			その他（備考欄）		
授業料	0	0			
滞在費	3,362	487,626			敷金 750€・家賃 435€/月
食費	1,000	145,000			
図書費	20	2,900			Dutch for Beginners の教科書のみ
学用品費	0	0			
教養娯楽費	4,000	580,000			海外渡航の頻度による
被服費	100	14,500			
医療費	0	0			
保険費		76,180			留学前に払うので円表示のみ
渡航旅費（航空運賃・空港税など）		327,740			留学前に払うので円表示のみ
雑費	600	87,000			消耗品等
その他					

その他			
その他			
合計	90,812	1,720,946	

以上

本学学生の個人的な質問等に回答していただける方、また卒業後のフォローアップ調査に協力いただける方は、下にお名前と連絡先をご記入ください。ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には利用致しません。

学籍番号	
氏名	
メールアドレス (長期使用のもの)	